

施策番号	0603		
施策名	世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上		
概要	文化芸術環境の向上を図るため、国内外の芸術家や市民の交流促進、情報ネットワーク整備と情報発信、拠点施設の機能充実や施設運営の専門家の人材確保・育成を図る。		
担当局・部室	文化市民局・文化芸術都市推進室	共管局・部室	
上位政策	6 文化		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都文化芸術都市創生計画, 京都文化芸術プログラム2020		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		26年度	27年度	28年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	ホール等の入場者数(人)	b	b	639,724	647,155	636,512	101.7%	a	1.00
2	京都芸術センターHPのアクセス件数(件)	a	a	251,566	228,438	251,566	90.8%	b	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		26年度	27年度	28年度回答					
				そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数
1	京都では、文化芸術にかかわる活動が盛んである。	a	a	178	252	67	16	7	520
				34.2%	48.5%	12.9%	3.1%	1.3%	
2	-	-	-						
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		a	a	市民生活実感調査総合評価					a

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている						
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	a		
(重み付けの理由) 情報ネットワークや施設の環境整備といった客観的な数値での把握に適した施策であるため、客観指標を重視する。						27 年度	A
(原因分析) 客観指標総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 <input type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。							
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 <input type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。						26 年度	A

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		28年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		27年度 決算額	28年度 予算額		
1	京都市久世ふれあいセンター	23,276	23,793	良い	文化市民局
2	京都市美術館	324,556	317,884	かなり良い	文化市民局
3	京都市動物園	613,331	682,884	かなり良い	文化市民局
4	元離宮二条城	718,863	747,932	良い	文化市民局
5	京都芸術センター	148,243	146,506	—	文化市民局
6	京都コンサートホール	861,749	909,592	—	文化市民局
7	ロームシアター京都(京都会館)	140,315	148,407	—	文化市民局
8	京都市円山公園音楽堂	8,950	8,366	—	文化市民局
9	京都市文化会館	368,724	321,056	—	文化市民局
10	ロームシアター京都(京都会館)オープニング事業	236,460	273,487	—	文化市民局
11	東アジア文化都市2017	5,544	152,927	—	文化市民局
12	スポーツ・文化・ワールド・フォーラム	0	41,115	—	文化市民局
13	京都市美術館再整備事業	227,413	326,322	—	文化市民局
14	京都市美術館別館空調修繕	0	72,834	—	文化市民局
15	新「京都市動物園構想」の推進	710,788	0	—	文化市民局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・各文化施設において、割引制度の実施等によりホール利用の促進を図る。
- ・京都芸術センターについては、広報・宣伝活動を強化し施設の普及に努める。
- ・平成28年1月にリニューアルオープンしたロームシアター京都については、新たな文化創造の場として世界文化自由都市・京都を発信する「文化の殿堂」としての取組を進める。
- ・京都市美術館については、再整備事業に取り組んでおり、世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上を図る。

施策名	0603	世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上				
指標名	ホール等の入場者数（人）					
担当課	文化芸術企画課		連絡先	3 6 6－0 0 3 3		
1 指標の説明						
コンサートホール，ロームシアター京都，文化会館の入場者数						
2 指標の意味						
市民が身近な場で文化芸術に親しんでいることを示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値 26年度	最新数値 27年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	639,724	647,155	7,431人増	636,512	過去3年間（平成24～26年度）の最高値（平成24年度）	101.7%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						
5 評価基準						
最新の数値が，過去3年間の a：最高値以上 b：上中間値（最高値と平均値の間）以上～最高値未満 c：平均値以上～上中間値未満 d：下中間値（平均値と最低値の間）以上～平均値未満 e：下中間値未満						
6 基準説明						
平成24年度から再整備のために京都会館を閉館していたため，過去3年間の実績から京都会館の来場者数を除いた数値をもとに，基準を設定した。 最高値：640,765（平成24年度） 平均値：636,512 最低値：629,046（平成25年度）						
7 評価結果						
26 27 28						
b b a						

指標名	京都芸術センターHPのアクセス件数（件）					
担当課	文化芸術企画課		連絡先	3 6 6－0 0 3 3		
1 指標の説明						
京都芸術センターHPのアクセス件数						
2 指標の意味						
幅広い市民が文化芸術に親しむ場である京都芸術センターの普及状況を示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値 26年度	最新数値 27年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	251,566	228,438	23,128件減	251,566	過去3年間（平成24～26年度）の最高値（平成26年度）	90.8%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						
5 評価基準						
最新の数値が，過去3年間の a：最高値以上 b：上中間値（最高値と平均値の間）以上～最高値未満 c：平均値以上～上中間値未満 d：下中間値（平均値と最低値の間）以上～平均値未満 e：下中間値未満						
6 基準説明						
アクセス数は毎年変動するものであり，一定安定的な数字と比較する必要があるため，過去3年間の数値をもとに，基準を設定した。 最高値：251,566（平成26年度） 平均値：187,276 最低値：129,608（平成24年度）						
7 評価結果						
26 27 28						
a a b						